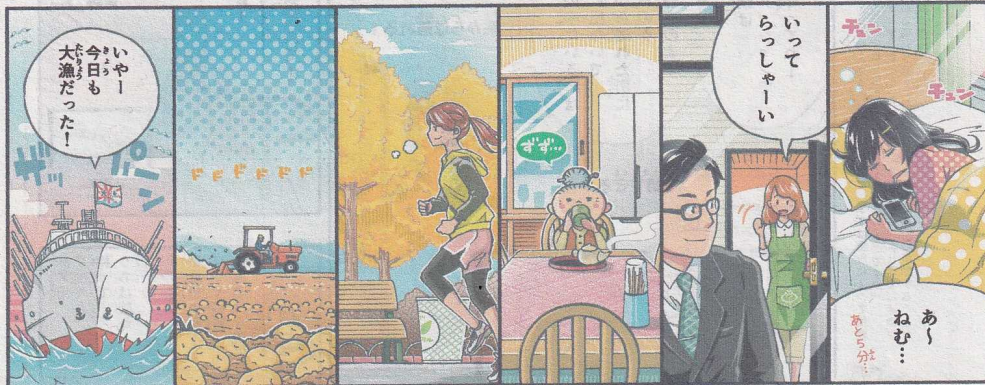
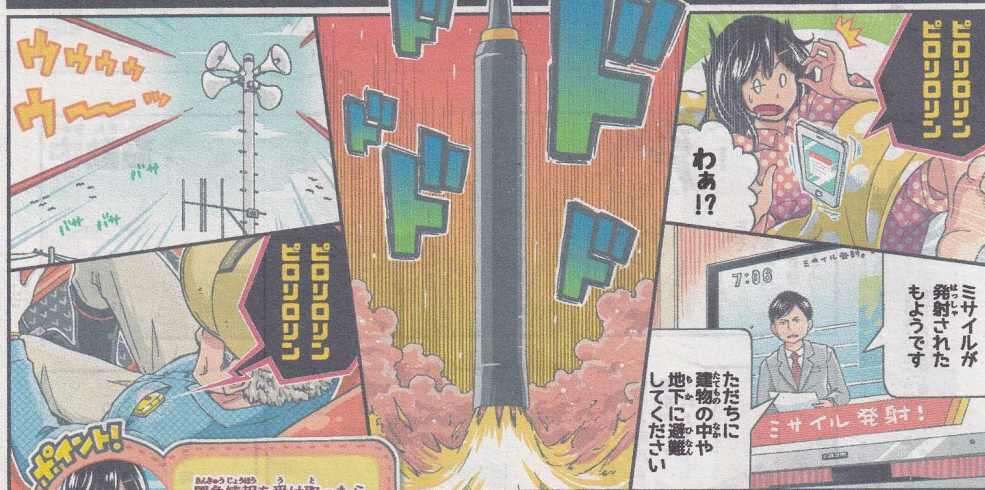


ミサイルが飛んできたときには



いつもと変わらない朝 — **それは突然やってくる!**



ミサイルが日本に落下する可能性がある場合には、国から緊急情報を瞬時に伝えるJアラートが発信され、それに連動して、道や市町村から防災行政無線やケーブルテレビなど、さまざまな手段により緊急情報が流されます。また、携帯電話からも緊急速報メールなどで情報が流されます。



北海道
名寄警察署



作：ヤマモトマナブ
北海道旭川市出身のまんが家だよ！

身を守る行動は場所によって変わる！

自宅

大変！ミサイル発射だつて！

家の中にいる時は外に出ないで窓から離れた所にいるのが一番なのよ！

窓からは離れる！

頭はクッションで守ってね！

頭を守る！

お母さん落ちて着いて！

非常用リュック持って！うちには確か避難所が近所の小学校が避難所よね！

建物の中にいる時は外に出ないほうがいいよ！

ミサイルが飛んできた時の避難行動は、まずは爆風によって飛散する窓ガラスの破片などから身を守るために行うものです。地下がある場合を除き、窓ガラスから離れた場所に移動することが適当です。

通勤中

どうすればいいの？

まずいな... 建物は...

スーパード！ あそここの駐車場に止めさせてもらおう！

この時間じゃまだ店内には入れないか... こういう時は

窓ガラスのある壁は危険！

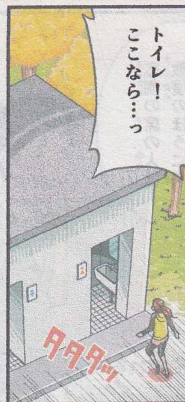
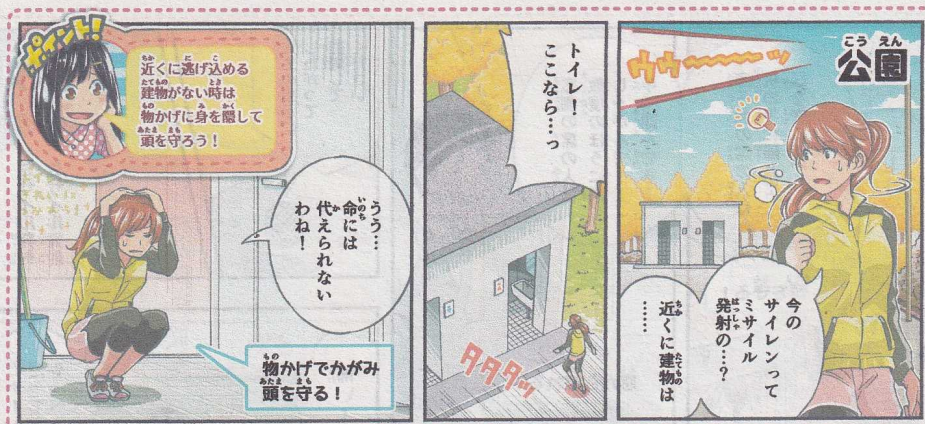
できるだけ車を停めて避難しよう！

大きな建物のかけに隠れる！

車からは離れる！

愛する家族が無事でいてくれよう！

車は燃料のタンクなどに引火するおそれがあります。車を運転している時は、車を停めて近くの建物（できれば頑丈な建物）などに避難することが適当です。なお、高速道路を通行している時など、車から出ることが危険な場合には、車を安全な場所に停め、車内で低い姿勢を保ってください。



ミサイルが飛んできた時の避難行動は、まずは爆風によって飛散する窓ガラスの破片などから身を守るために行うものです。したがって、建物の外にいて、近くに建物（できれば頑丈な建物）などがいない場合には、物陰に行ったり、地面に伏せたりした上で、頭を守ることが適当です。



「身を守る行動」は、
自分がいる場所によって変わるよ！
しっかり覚えて、まわりの人にも伝えてね！

政府の情報



国民保護ポータルサイト
武力攻撃やテロなどから身を守るために

事前に確認しておきましょう



http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryu/hog_o_manual.html

ミサイル落下時には、
こちらから政府の対応状況をご覧になれます



首相官邸ホームページ

<http://www.kantei.go.jp/>

Twitterアカウント

首相官邸災害・危機管理情報
@Kantei_Saigai



北海道

総務部 危機対策局 危機対策課 危機調整グループ

令和3年8月発行

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 電話:011-204-5014(直通)

名寄警察署警備係

〒096-0032 名寄市西2条北1丁目1-1 電話:01654-2-0110(内線)461・462

